



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y's MEN's CLUBS  
TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANI EVER RIGHT

# The Y's Men's Club of Kyoto Tops

Chartered  
10th, July 1994  
**11月号**  
第17巻  
第5号  
通巻197号

倉卓也会長主題：『あしたのために』～一步一步を大切に～

- 国際主題 Once More We Stand 心新たに立ち上がろう  
アジア区主題 Once More We Stand 心新たに立ち上がろう  
西日本区主題 飛翔たとう ワイズスピリットを胸に 泰然自若の精神で  
京都部主題 ワイズにビジョンを、思いやりと共に ～世界のワイズが輪になって～  
メネット主題 「愛の心」～原点に立ち返って私たちに出来ること～

会長: 倉卓也  
副会長: 新山 堅一  
加藤 清一  
書記: 藤田 正康  
笠井 俊明  
会計: 東田 吉未



神は愛

平間 正晃 ys選

愛する者たち、互いに愛し合ひましょう。愛は神から出るもので、愛する者は皆、神から生まれ、神を知っているからです。



## 「西日本区EMC事業主任に就任して思う事」

新山 兼司 ys

前期末西日本区において多くの退会者を出し、今期1631名でEMC事業がスタートしました。同年なら各部にてEMCシンポジウムの開催は1回ですが、年間通して3回開催して頂く事をお願いしました。各部第1回EMCシンポジウムにおいて、退会者の原因を分析し、今後の対策を練って頂いています。同時に2000推進チームにおいても緊急対策会議を行い、同様に取り組んで頂いています。退会者の多くは、人間関係・仕事上の都合・家庭内の事・病気等いくつか決まった要因があげられます。又、会員増強に対して伸び悩んでいるクラブの最大要因は、次代を担う若きクラブリーダーたちの育生や会員増強に対して力を注がず、毎年のクラブ事業に対して力を入れていた為、自然に年月がたちクラブ会員が高齢化し、会員が減少し、気が付くとクラブ全体が小さくまとまり、会員獲得の為に努力はするもののなかなか結果が出せないというのが現状調査の結果です。又逆に会員数が増えているクラブは、クラブ会員全員で会員増強に力を入れ、例会へ多くのメンバー候補に参加して頂く努力をされています。新入会員の方々は口々に、大変景気の厳しい世の中ではありますが、ワイズメンズクラブを通して他種他業の職業人の集まりの人々と交わる事によって、自分自身を成長させ少しでもクラブのお役に立てる事ができればと言われています。この言葉の中にクラブの姿勢や、クラブ会員の人間力があり入会される動機があるものと思われる。もう一度原点に帰りクラブ会員全員が襟を正し、クラブの活気を取り戻し、メンバー候補者が是非とも入会したいと思っけるクラブを目指す姿勢こそが、会員増強に繋がる第一歩と考えています。会員増強ができるクラブにする為のクラブ内改革が急務であり、改革をする事によって退会者を防ぎ、クラブの発展に繋がると考えています。トップスクラブについては、今年4月に6名、7月4名、10月3名の入会者をむかえています。西日本区内において、会員増強率10月現在でNo.1のクラブとなっています。会員が増える喜びと、クラブ活動の充実、クラブ事業の拡大に伴いメンバー間の親睦がより深まっています。何よりもメンバー全員がクラブライフを楽しんでいる姿が会員増強の原動力になっていると思います。西日本区EMC事業主任に就任して、自クラブの飛躍が私の励みにもなっています。トップスクラブメンバー一同に感謝します。ありがとうございます。

エコ標語

5割引き 買わなかったら 10割引き

東田 吉未

11月強調月間

Public Relations  
Wellness

ワイズデーは各部それぞれのイベントでPRされるがYMCAデーとならないように、積極的に「ワイズ」をアピールしてください



10月報告	第一例会出席		BFポイント		スマイル		ファンド		献 血	
	メンバー数 (広義会員2名含)	36名	現金	0円	10月	10,000円	10月	0円	10月	0cc
	出席メンバー	35名	切手							
	ゲスト	0名								
	メ ネット	0名								
	メーキャップ	0名								
	出席率	97.2%	累 計	0円	累 計	36,300円	収益累計	25,000円	累 計	400cc

## 10月例会報告

河原 正浩 ys

はい入会しますと少し緊張ぎみの3名さんの宣誓やはり入会式は蚊取線香（緊張）するものです。今年で3回目と言う事もあり、メンバーを見ているとかなりリラックスされているようで倉会長もスラスラと式分を読み上げ、委員長だけは少し違うようでしたね・・・

今回で50%増の36名になります、このまま行けば40名をはるかに超える勢いですが？どこまで行くのでしょうか。50・60・70・・・！

ワイズメンズクラブをあまり分からない状況で入会されたと思いますが入られた以上は積極的に事業に参加して他クラブの方との交流又体で感じ、何かを見つけて下さい。その事により視野も広がり、例会やクラブオプション、メンバーに会い話をしたいと色々な事が生まれて来ると思います。クラブライフを楽しむのも楽しまないのもあなた次第です。

今期は我がクラブからEMC主任・主査が輩出され、A主任に於いては、他部クラブでトップスは今調子ええで、こんな気やと絶好調です、やはりメンバー数も増えたからこそ胸を張って言葉に出来るのではないのでしょうか。

なぜ、メンバーを増やすのかは今のトップスを見れば分かると思います、勢いで京都部一番のメンバー数を誇るクラブを目指すと言っていたのも、冗談ではすまされない様な雰囲気になってきたようです。・・・責任者出てこ～い



## ぐんぐん秋祭り

舞田 智之 ys

ようやく秋らしくなってきた10月17日（日）に毎年恒例のぐんぐん秋祭りが開催されました。我がトップスクラブはステージの設置と焼き芋の出店をしました。

参加者は15名でした。ステージ設置の都合で開始の2時間前に集合して頂いたのですが、前日に平間さん、森さん（平間さんの所の職人さん。ちょっとシャイで素敵なおじさま）がすでにステージを完成させて下さっていました。いつもありがとうございます。そのおかげで出店準備も余裕を持って出来ました。このような出店作業を生まれて初めてさせてもらったのですが、やはり 段取りばっちり！！とはいかずあれが無いこれが足らんと言うような場面も多数あったのですが、メンバー全員の方に助けて頂きました。販売の方もトップスの綺麗どころ小林さん、寺内さんが販売すると飛ぶように売れ、ダメ押しに小林コメットが誰もが振り向くような大きな声で「焼き芋いかがですか～美味しいですよ～」序盤からアピールばっちり午前中にて完売しました。本当にありがとうございました。

個人的な感想ですが、委員長として初めての催しもので色々大変な事もあったのですが、たくさんの方から親切にして頂きすごく幸せな気分を味わえました。本来の目的はぐんぐんサポートなのですが、いつしか舞田サポートになっていたような・・・

常日頃から、やってみなわからんと皆さんがおっしゃっていた意味が少しだけ分かった気がした一日でした。



高坂ファンド委員長がじゃがいも引取り当日お仕事の都合で欠席されましたので、私が代わりにじゃがいも引取りの責任者として当日中央市場へ行く予定でした。前日夜8時には就寝しましたので遅くとも朝6時には起床するつもりでしたが、起きたのが8時7分でした。やばい！と思いつくうちに着替え中央市場に向いましたが、到着は8時30分でした。本当に弁解の余地がございません。社会人として恥ずかしい限りです・・・メンバーの皆さんにご迷惑をお掛けした事を深くお詫びもうしあげます。と、ともに先に現場で指揮をとり進めて頂いた皆さんにこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。先輩メンバーの皆さん中心に手際よく積み込みして頂きましたので、スムーズに終了することが出来ました。重ねて引き取り当日来て頂いたメンバーの皆さん本当にありがとうございました！

## 写真は語る

東田 吉未 ys



皆様 こんにちは！今回は三役と言う事でハリキッテ書かして頂きます。まず最初の写真は、私が3歳のころ昭和で言うと43年、ネイティブアメリカンのインディアン ナバホ族に憧れていた時の写真です。勿論 台詞は「ハオ インディアン 嘘ツカナイ」でした。当時は高度成長期でしたが、ブルーカラーの両親は必死に働いてもまだまだ暮しは楽とは言える物では無かったようです。その中で唯一暮しに花を添える物がテレビでした。箱の中の人物をまねては家族の笑いを誘っていたと記憶しています。この写真は家族の爆笑だけではまだ足らず、ご近所に爆笑を取りに行脚しているところだと思えます。あまり今と変わってはいませんね。なんとあさましい3歳児だ！ 2番目の写真は、やはりネイティブアメリカンのコマンチ族を求め、カナダ ヴァンクーバーから車で3時間、ロッキー山脈の奥深くウィスラーマウンテンのリゾートホテルにて偶然 通りかかったネイティブなサンタクロースさんです。サンタさんは流暢な英語で“メリー何とか”って言っていました。今 思い返せば 父と母は少しでも暮しを楽しもうと朝から晩まで馬車馬のように働いていた事を記憶しています。何も無い時代から大きな身体に成るまで育ててくれて、今では大きすぎるぐらいにまでなり しかも 夢や目標まで与えてくれた。両親に感謝すると共に、その背中を見ていた自分がどこまで両親に近づいているのか、我が子に両親の様な背中が見せてやれるかが、私の両親への親孝行だと考えます。



笠井 俊明 ys



ブリテン委員長から2度目の最後通告（ええ加減にしや！？）を受けて、会社の倉庫のどこかにあろうクラブの写真在必死で探しました。やっとの思いで段ボールの中から見つけた写真です。この写真は私が会長をした時のものです。クリスマス例会の時と船木ワイスと何やら嬉しそうに握手している写真です。（感想お互いヤッパ若くて元気そうじゃね～）。かれこれ10年以上前になります。私は4代目の会長でした。この写真を見ているとあの頃のことを思い出しました。4年目というところ色々試行錯誤をしてクラブも落ち着いてきた頃でした。そしてようやくトップスらしさが出てきた時でした。トップスは親クラブのキャピタルクラブの遺伝子を引き継ぐようなところがありました。これからは親離れをする時期だと思いました。幸いにもメンバーも若く元気があって例会や事業も新鮮で充実していたように思います。今では親クラブを知らないメンバーが多数になりました。



最後に面白い事に気が付きました。当時も輪番で次々期京都部部長の話があり、スッタモンダの末最終的に断ってしまいましたが今回はどうなるのでしょうか。またブリテンでも1枚の写真特集がありました。なぜか今期と似ているようですね。10数年たてばクラブも変わります。これからは活きのいい新メンバーがこのクラブをどん

なところに引っ張ってくれるのか楽しみです。

日本で最初の組織的かつ教育的なキャンプをYMCAがはじめて、今年で90周年を迎えました。キャンプには、新しい仲間との会話、水遊び、クラフト、キャンプファイヤー、野外料理などの、自然の中での楽しい共同生活があります。そして、ハイキングで疲れた仲間に、「大丈夫?」「荷物をもってあげようか?」と自然に出てくる言葉がけ。体調を崩してテントで横になっている、今日のはじめて出会った仲間の様子を、そうっと心配そうに覗きにくる男の子。夜中に暑くて目がさめると、テントにいる子供たちを、大きな団扇で煽いでくれているリーダーの姿をみて、声を出さずに「ありがとう」と思った女の子。夜にホームシックで泣き出している男の子。みんなでどうしようかと相談していると、一人の女の子がこう言いました。「困っている時や、困っている人がいたら、神様にお祈りをするといいよ」と。そしてお祈りの仕方を教えてくれました。リーダーは世界中の困っている人のことも教えてくれました。その日の晩、テントを見回ると、多くの子供たちが手を組んだお祈りのポーズをしながら、ぐっすりと眠っていました。キャンプには本当に多くの魔法が仕掛けられています。人が育まれ、変革するチャンスが用意されています。勿論「憂」えている人にそっと寄り添う「人」。そんな「優しさ」、他者を思いやる気持ちを育ててくれます。これらの思いはYMCAでおこなわれるすべての活動に込められています。

**1. 世界YMCA・YWCA合同祈禱集会**

毎年11月第2週は、世界YMCA・YWCA合同祈禱週として、同じ日に全世界に広がる両団体で熱い祈りがささげられます。京都YMCAでは、今年も昨年につづいてYWCAと合同でテーマに添った課題をとり上げ共に考える会をもちます。

2010年世界YMCA・YWCA合同祈禱週テーマ「女性が創り出す安全な世界」、2010年京都YMCA・京都YWCA合同企画プログラム

テーマ「愛と暴力 - DVに気づいていますか - 」  
深刻化する家庭内暴力やデートDVの実態について専門家から話を聞き協議します。

講師：伊田広行(立命館大学講師)、楠神小夜子(ウイメンズカウンセリング京都)

日時：11月27日(土) 午後6時から  
場所：京都YWCA 参加費：500円(含軽食代)  
5時半より軽食タイムです5時半にお越し下さい。  
お申込・お問合せ (075)231-4388

**2. リトセン・オータムフェスタ**

森の中で美味しいお店がお待ちしています。都会の雑踏を離れて、ご家族やお友達と秋の自然をお楽しみください。自由参加型プログラムとして綱引き大会などリトリートセンターを使った楽しいプログラムを用意致しております。

日時：11月14日(日) 午前11時(開会)～午後3時(閉会予定) 場所：京都YMCAリトリートセンター  
電話(0774)24-3838 入場料 チケットをお求めください。(大人2,000円 小学生1,000円 幼児 無料)

各クラブ、YMCA三條本館でチケット販売致しております。駐車場無料 京都YMCA三條本館、京阪宇治駅、JR宇治駅よりマイクロバスあり〔予約制〕  
お問合せ(075)231-4388

**3. 国際協力募金街頭募金にご参加を**

11月7日(日)は京都YMCA国際協力街頭募金の日です。このプログラムは京都YMCA国際協力キャンペーンの一環として行われます。世界の諸問題に取り組む一つの機会として、是非ご参加・ご協力ください。

日時：2010年11月7日(日) 12:00~15:30  
12:00 京都YMCA 三條本館に集合 YMCAの国際協力について報告・講演会  
12:45 各地点へ移動 開始13:00~14:45街頭募金  
募金場所：三條河原町、三條大橋、四條河原町、四條烏丸、京都駅等

15:30 三條YMCAにて募金集計終了後、解散  
雨天決行 警報の出る可能性のある場合の実施については当日午前10時に判断します。天候不順の場合は事務局(075)231-4388にお問い合わせください。当日昼食を済ませてご参加ください。

**4. スキーキャンプ・デイキャンプ受付会員優先**

11月4日(木)～9日(火)午前10時～午後6時 お電話にて受け付けます。日曜除く 電話(075)231-4388  
ただし上記期間に限りFAX・Eメールでも受け付けます。(24時間) FAX(075)251-0970 E-mail campmoushikomi@kyotoymca.or.jp  
11月10日(水)からは会員外の方の受付が開始されます。お電話のみの受け付けとなります。

**5. ボランティアセミナーのご案内**

がん患者さんとそのご家族へ 第46回苦しみ、悩み、不安を共有しませんか。この会は患者さんとそのご家族が抱えている苦しみや悩みについて、患者さん同士、そのご家族同士が話し合い、がんとうまく付き合うための情報交換の場です。日時 2010年11月20日(土)午後7時～9時 場所 京都YMCA(三條柳馬場)  
参加費 お一人300円(お茶代等) お申込は(075)231-4388またはvb@kyotoymca.or.jp

**スケジュール**

**11月・12月**

- 11月 3日(水) ワイズデイ
- 11月 7日(日) 国際協力募金
- 11月10日(水) ワイン例会
- 11月14日(日) オータムフェスタ
- 11月24日(水) 役員会
- 12月13日(月) クリスマスロビーコンサート  
～18日(土)
- 12月17日(金) クリスマスキャロリング
- 12月22日(水) 役員会
- 12月23日(金) クリスマスファミリー例会